

臨床検査専門科目	検査総合管理学					
		1単位	演習	平成30年度	後期	4年次
臨床検査学科	必修					
科目名	医用生体工学					
担当教員	◎曾山奉教 萱島道德					
目的	生体物性の必要性を知り、生体からさまざまな情報をセンサで取り出す臨床方法を知る。また患者環境に存在する電気的安全対策を学ぶ。					
目標	1) 生体物性の概要を理解する。 2) 各センサの特性と使用用途を説明できる。 3) 電撃に対する電気的安全対策の概要を理解する。					
他科目との関連	医用基礎工学、医用工学実習、臨床生理学					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	筆記試験を以て評価する。				1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書						
参考資料	臨床検査学講座 医用工学概論 医歯薬出版株式会社 ISBN4-263-22893-6 臨床検査技術学 医用工学概論 第3版 医学書院 生体物性/医用機械工学 秀潤社 MEの基礎知識と安全管理 南江堂					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						